

予定講師一覧

自治体行政、教育、まちづくり、地域創生、広報・プロモーションなど、各分野の第一線で活躍する講師陣は、次のとおりです。

牧瀬 稔(まきせ みのる)

関東学院大学法学部地域創生学科教授。法政大学大学院人間社会研究科博士課程修了。博士(人間福祉)。民間シンクタンク、横須賀市都市政策研究所、日本都市センター研究室、地域開発研究所を経て、2017年より現職。日光市、東大和市、鳴門市、西条市、三原市議会、太子町議会などの政策アドバイザーを務めるほか、横浜市広報企画審議会など、自治体の審議会・委員会に多数参画している。

木村 貴光(きむら たかみつ)

株式会社電通アドギア所属。行政職員の人材育成とシティプロモーションを軸に、大分県や福島県をはじめ、全国の自治体で提案書作成、研修設計、セミナー登壇などを手がける。大手メーカーの広告プロモーション業務を経て、現在は新規事業開発、広報、社内ブランディング、旅行事業など幅広い分野に従事。現場が抱える課題から逆算し、成果につなげる実践的な研修・事業設計を得意としている。

角田 太一(つのだ たいち)

青写真館主宰。クリエイティブディレクター、シティプロモーター。外資系広告会社を中心に25年以上にわたり、広告キャンペーン、テレビCM、CI・VI、パッケージデザインなど、領域を横断した企画制作に携わる。富山市、ひたちなか市、美郷町、長野原町などで、地域ブランディングや政策提言に参画。事業構想修士。バックパッカーとして世界約50か国を巡り、陸路によるユーラシア大陸横断も経験している。

鈴木 周也(すずき しゅうや)

合同会社エイト代表。東京農業大学地域環境科学部客員教授。東京農業大学生物産業学部食品科学科卒業。行方市議会議員を経て、2013年から2025年まで行方市長を3期務めた。市長在任中は、全国青年市長会および茨城県市長会の副会長を歴任。2023年より東京農業大学客員教授を務め、2025年に合同会社エイトを設立した。現在は、自治体経営の経験を生かし、代表業務のほか、複数の企業で顧問を務めている。

江崎 澄孝(えざき すみたか)

関東学院大学法学部客員教授。同大学地域創生実践研究所客員研究員、早稲田大学社会安全政策研究所招聘研究員。神奈川県警察本部生活安全部長などを歴任し、現在はNPO法人情報セキュリティフォーラム理事などを務める。警察政策、地域安全、情報セキュリティを専門とする。著書に『道徳教育の理論と実践』『取調べ・職質・相談業務に使えるヒント集』、論文に「警察と大学教育の融合」「警察DXの一考察」などがある。

村松 雅(むらまつ まさし)

関東学院大学法学部客員教授。逗子市・横須賀市の中学校教員を経て、横須賀市・三浦市教育委員会で情報化、人事、学校教育全般を担当。その後、横須賀市立小学校長、神奈川県公立小学校長会長、全国連合小学校長会理事を歴任した。校長退職後は、逗子市教育委員会教育長を2期6年務め、教育の情報化、働き方改革、自治体間連携、広域人事交流、行政の情報発信などを推進した。趣味は卓球と花火鑑賞。

安田 道孝(やすだ みちたか)

中野区防災まちづくり事業担当課長。関東学院大学非常勤講師。近郊認定都市プランナー(土地利用計画)。中野区で都市計画課長、まちづくり計画課長などを歴任し、都市計画と地域コミュニティの実務に携わる。早稲田大学大学院法学研究科修了、修士(法学)。法政大学大学院および東京工業大学大学院で都市計画・まちづくりを研究。共著に『安全・安心を創出するための15の視点』『環境再生—川崎から公害地域の再生を考える』などがある。

大塚 哲雄(おおつか てつお)

株式会社リコー経済社会研究所所属。関東学院大学法学部非常勤講師。1988年に同社へ入社し、国内・海外のマーケティング業務を担当。2015年度から社内の地方創生を担当し、経済同友会地域共創委員会ワーキンググループでは、2021年度から4年間、座長を務めた。社内および経済同友会の活動を通じて約200地域を訪問し、地域課題に関する現地取材を実施。明治大学公共政策大学院修了。2023年度より関東学院大学非常勤講師を務めている。

講師は変更になる可能性があります。